

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）乙第1766号	氏名	鶴屋 伸一郎
論文審査担当者		主査教授	金武 洋
		副査教授	相川 忠臣
		副査教授	近藤 宇史
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価</p> <p>本研究は、精漿中の ABO 式血液型活性を持つ糖蛋白である $\alpha 2$ - seminoglycoprotein ($\alpha 2$ - SGP) の構造および機能解明を意図したもので目的は十分妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価</p> <p>A 型精漿を用いて $\alpha 2$ - SGP, Mac-2 binding protein (M2BP), A 型活性物質を精製し、各々のモノクローナル抗体を用いて交差反応を検討した。M2BP と Galectin - 3 と $\alpha 2$ - SGP の結合能の有無、精囊における M2BP の局在および精漿中の $\alpha 2$ - SGP と分泌・非分泌型との相関性について検討したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価</p> <p>以上の一連の解析により、$\alpha 2$ - SGP と M2BP のアミノ酸内部配列が一致し、免疫学的にも $\alpha 2$ - SGP と M2BP も ABO 式血液型活性を有し、精囊中に局在が証明されたことは、妥当且つ大いに評価できる。</p> <p>以上のように本論文は精漿中の血液型物質 $\alpha 2$ - SGP のアミノ酸配列と機能の一部を解明することができ、体液中血液型物質の解明に寄与したものである。したがって本論文は法医学の進歩に貢献するところ大であり、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			